（様式第3号）

借受者選定理由書

貸付農用地		借受者	基本原則の確認 （該当項目に〇印を記入）						優先の程度（優先順位を記載）					貸付協議の優先順
			A 借受目的				B 配慮事項		C 指標とする項目					
			1	2	3	4	1	2	1	2	3	4	5	
農地番号	所在地		新規就農	規模拡大	分散錯圃解消	新規参入	既存経営者へ支障はないか	地域農業の健全な発展に寄与	新規就農者	隣接地で営農している担い手	集積の程度	人・農地プランの考慮	第三者委員会の意見	

【 選定理由の詳細　　※ 貸付協議の優先順は、Aのいずれか及びBのすべてに〇がある者の中から、Cにより総合的に判断

Ａ－１　効率的かつ安定的な農業経営を目指す新規就農（新規参入含む）者である。なお、新規就農者は、認定就農者及び認定新規就農者（申請予定含む）であること。
Ａ－２　農用地等の借受けを希望している者の規模拡大に資する
Ａ－３　農用地等の借受けを希望している者の経営地の分散錯圃解消に資する
Ａ－４　効率的かつ安定的な農業経営を目指す新規参入者である

Ｂ－１　既に効率的かつ安定的な農業経営を行っている農業者の経営に支障を及ぼさない
Ｂ－２　地域の営農活動と調和した農業経営を目指し、農地の安定的な有効活用が確かであること等地域農業の健全な発展に資する
Ｃ－１　就農予定及び就農後5年以内の認定就農者及び認定新規就農者（申請予定含む）
Ｃ－２　現在当該農地の隣接で営農している者
Ｃ－３　担い手が複数の場合には農地集積への寄与効果がより高い担い手を優先する
Ｃ－４　人・農地プランの内容（中心経営体としての位置づけ、後継者の有無、農地集積計画等）の検討結果を反映
Ｃ－５　第三者委員会による優先順位の判定結果を反映